



2022年1月14日

太田ドア工場 物流棟に太陽光発電設備を導入

三和シャッター工業株式会社(本社:東京都板橋区/社長:高山 盟司)は、太田ドア工場 物流棟の屋根に太陽光パネルを設置し、2021年12月15日より稼働を開始しました。

このたび太田ドア工場 物流棟に設置した太陽光発電設備は、パネルの総面積が約 3,500 m²で、710kW(キロワット)の発電能力を有します。太田ドア工場で使用する電力の約 14%をまかなう予定で、年間約 300トンのCO₂排出量削減を見込んでいます。



三和グループは、気候変動リスクへ適切に対応するため、今後もCO₂をはじめとする温室効果ガスの削減に努め、持続可能で豊かな社会の実現に貢献してまいります。